

3月 会員夫人誕生日 おめでとうございます

3月23日 山岸宣雅会員夫人 亜紀様 3月29日 山川正時会員夫人 裕果様

臨時総会議事録

1. 2025～2026年度上半期会計報告が承認された。

3月度定例理事会議事録

1. 創立50周年記念式典の会費に関して、創立40周年の時は会費7万円(前期3.5万円、後期3.5万円)であり、当時と比較して物価高などもある中、積立金があるお陰で会費を抑えられた経緯があることを確認されたため、予定通り会員4万円、会員夫人2.5万円、RAC2.5万円の会費で承認された。出席免除(黒川会員・菰田会員)の会員には立花会長から連絡をすることが決定され、また全会員から会費を回収することが確認された。
2. 原田 律会員が転勤のため3月31日付けでの退会が承認された。
3. 大阪難波RACに所属しているショドラ・ハナさんが台湾での国際大会スピーチコンテストの出場権を獲得し国際大会に参加するため、渡航費と宿泊費を活動費として当クラブ予算から捻出することが検討された。また5月21日(木)の例会にて地区青少年交換委員長とショドラ・ハナさんに卓話を依頼予定であることが報告された。

【D・E合同テーブル懇親会】

開催日：2026年3月5日(木)
 場所：心齋橋ステーキ (吉田智会員のお店)
 議題：難波ロータリークラブらしさについて
 参加者：清水幹事

Dテーブル 白野会員・川口会員・岡本会員・吉田会員・山岸会員・人見会員
 Eテーブル 北田会員・松田会員・宮本会員・河内会員・田中会員・吉光会員

- 出た意見：
- ・会長経験者や先輩に対しても、若手が物怖じせず意見を言える(また、それを受け入れる土壌がある)。
 - ・新しく入った人を「放置しない」。誰かが必ず声をかけ、輪の中へ引き入れる文化がある。
 - ・伝統を守るだけでなく、時代に合わせて「難波ならこれくらいやってもいいだろう」と新しいことに挑戦する気風。
 - ・若い世代が元気に活動していることが、クラブ全体の若返りと活力に繋がっている。
 - ・「難波」というブランド力。
 - ・海外クラブとの交流が盛んであり、そのネットワークの広さと深さが難波RCの誇りである。



これからの予定

- 3月 9日(月)～15日(日) 献血推進週間
- 3月12日(木) 例会・新入会員歓迎会及び米山奨学生送別会 3月19日(木) 例会
- 3月26日(木) 例会
- 3月28日(土) 八尾ロータリークラブ創立65周年記念式典及び祝宴
- 4月 2日(木) 例会・定例理事会
- 4月 4日(土) クラブリーダーシップラーニングセミナー
- 4月 9日(木) **休会**
- 4月 9日(木) 2026学年度米山オリエンテーション及び懇親会
- 4月10日(金) 創立50周年記念式典・祝賀会

WEEKLY BULLETIN
OSAKA
NAMBA
 大阪難波ロータリークラブ週報



2025-2026年度 国際ロータリー会長
 フランチェスコ・アレッツォ
 会長メッセージ「よいことのために手を取りあおう」
 (第2660地区ガバナー 吉川 健之)

今日の卓話	次回の卓話	ロータリー4つのテスト
3月12日(木) テーマ 「創立50周年記念式典・祝賀会」 卓話者 50周年実行委員長 林 博之 会員	3月19日(木) テーマ 「語りと歌の時間」 卓話者 加藤ヒロユキ様 卓話担当者 早栗義文 会員	言行はこれに照らしてから 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

第31回例会 本日のプログラム

- 開 会 (点鐘) 通算第2307回例会
 ・ロータリーソング 「それこそロータリー」
 ・歌 岡本優香さん
 ・ピアノ 倉田葉名さん
 高山理帆さん(交替制)
 ・来客紹介 友好委員
- 会 食
 ・会長報告 立花英司会長
 ・幹事報告 清水一人幹事
 ・委員会報告 各委員長
 ・出席報告 出席委員
 ・ニコニコ箱報告 SAA
 ・卓話
- 閉 会 (点鐘)

♪ それこそロータリー

どこで会っても やあとのおうよ
 見つけた時にゃ おいと呼ぼうよ
 遠い時には 手を振り合おうよ
 それこそ ローロー ロータリー

ニコニコ箱報告	
前回の合計	¥108,000
本日までの累計	¥3,862,000 (99%達成)
3月末の予算額	¥3,900,000

出席報告		
前回	3月5日	3週前 2月5日
会 員 総 数	80名	出席免除を除く MUを含む 修正出席率81.08%
出 席 会 員 数	57名	
出 席 率	75%	

大阪難波ロータリークラブ 例会日時 毎週木曜日 12:30
 創立 1976年8月5日 例会場 スイスホテル南海大阪7階 芙蓉の間
 会長：立花英司 幹事：清水一人 会報・雑誌委員長：大塚哲平 事務局：安部亜希子
 事務局 〒542-0076 大阪市中央区難波5-1-60 スイスホテル南海大阪5階
 TEL 06-6632-3956 FAX 06-6632-3957 e-mail osaka-namba@poem.ocn.ne.jp

3月は「水と衛生月間」です

前回の記録 第30回 3月5日(木)

★来客紹介：大塚友好委員

まいどなんば献血ルーム
木村弘之所長



★会長報告：立花会長

- 先週は北極星本店で行われたIテーブルとJテーブルの懇親会に参加させて頂きました。今年度私は、ひな壇と言う事もあって例会ではあまり喋る機会が無いメンバーともプライベートの話や、また過去の友好行事や、奉仕活動の思い出など沢山の話ができて親交を深めるのには本当に良い会だと改めて感じました。美味しいしゃぶしゃぶを本当に安い会費でごちそうして頂きました北橋元会長有難うございました。Iテーブル、Jテーブルの皆さんお疲れ様でした。有難うございました。
- 先月ポスティングさせて頂いているIM第4組のロータリーデ어의出欠の締め切りが3月19日になっています。4月11日土曜日14時から16時です。場所はシェラトン都ホテル大阪4階です。そして、同日午前中に行われるフレッシュロータリアン研修交流会も場所は同じです。こちらは入会5年未満の会員限定となっておりますので折角ですので是非、入会5年未満の会員の方は参加して頂きたいと思っております。創立50周年記念式典の次の日で疲れておられると思いますが、どうぞ皆様宜しく願致します。
- 最後にロータリーの一言をお伝えします。ロータリーには、フェローシップと言う考え方があります。肩書や立場を超えて対等に語り合える。そしてそこから友情が芽生えます。それがロータリークラブです。本日の一言は「友情は奉仕の土台になる」です。

★幹事報告：清水幹事

- 本日例会終了後、臨時総会を開催させていただきますので、少しお残りください。また、その後定例理事会を開催させていただきますので、理事役員の方はご出席ください。

★委員会報告

◇青少年奉仕委員会：河内委員長

5月23日開催されます2025-26年度地区年次大会に関して。

◇友好委員会：赤坂委員長

- 4月24日友好ゴルフコンペのご案内
- 3月12日新入会員歓迎会及び米山奨学生送別会、出欠のお返事まだご提出でない方は本日中にお願致します。

★ニコニコ箱報告：田中副SAA

- 立花英司：まいどなんば献血ルーム木村所長、本日卓話よろしくお願いたします。
- 清水一人：I・Jテーブル懇親会お誘いありがとうございました。
- 北橋茂登志：例会欠席お詫び。
- 中川静夫：テーブル懇親会では皆様ありがとうございました。
- 右田竹郎：先週テーブル懇親会、皆様ありがとうございました。
- 赤坂 宏：例会欠席お詫び。
- 三島敏宏：本日献血週間に伴う卓話、よろしくお願いたします。
- 早栗義文：心嬉しいこと！！
- 宮本倫明：春間近を祝して。
- 段 正峰：例会欠席お詫び。
- 秋田祐作：祝体重0.1トン達成
- 大塚哲平：I・Jテーブル懇親会ありがとうございました。立花会長シャンパンの差し入れありがとうございました。テーブルマスター、副テーブルマスターの皆様段取りいただきありがとうございました。
- 藤井圭一郎：弥生、本日大安吉日、今月もよろしくお願いたします。
- 中田慎介：先日はテーブル懇親会、有難うございました。
- 花城康輔：本日も宜しくお願いたします。
- 服部好恵：IとJのテーブル懇親会ありがとうございました。今月もよろしくお願いたします。
- 柴田 充：欠席お詫び。
- 西村勇二：今月もよろしくお願いたします。
- 石井かおる：テーブル懇親会、楽しみにしております。

★大阪難波RACへのニコニコ箱報告

累計¥286,000

★卓話 テーマ 「いのちをつなぐ献血」
卓話者 まいどなんば献血ルーム
木村弘之所長
卓話担当者 三島敏宏社会奉仕委員長

まいどなんば献血ルーム所長の木村と申します。本日はこのような機会をいただきありがとうございます。私は現在、献血事業に携わって3年目になりますが、それ以前は日本赤十字社で災害救護活動を担当し、東日本大震災の際にも現地で活動しておりました。昨年からまいどなんば献血ルームの所長を務めており、日々献血の呼びかけを行っています。

本日はまず、献血がなぜ必要なのかを知っていただくため、白血病と闘いながら献血の大切さを訴え続けた京都大学の学生・山口雄也さんの映像をご覧いただきました。輸血によって命をつなぎながら「誰かが献血ルームに足を運んでくれた血液が、自分の命を今日までつないでくれている」と語られた姿は、献血がまさに命のリレーであることを強く感じさせてくれます。

血液は現在の科学では人工的に作ることができず、すべてが皆様からの献血によって支えられています。献血というと交通事故や災害のために必要というイメージを持たれる方も多いのですが、実際には輸血の約8~9割が、がんなどの治療や循環器疾患など日常の医療の中で使われています。つまり災害がなくても、毎日多くの患者さんが輸血を必要としており、そのためには継続して多くの方に献血へご協力いただく必要があります。

一方で、献血を取り巻く状況は年々厳しくなっています。特に若い世代の献血者が減少しており、平成10年には30万人以上いた若年層の献血者が、現在では半分以下になっています。大阪府の人口約880万人のうち、10代から30代で献血をしている方は実数で約6万人ほどと言われており、大変厳しい状況です。私も日々、難波の地下街でプラ

カードを持って呼びかけをしています、「ラピートの乗り場はどこですか」「高島屋はどこですか」といった道案内を求められることはあっても、「献血をしたい」という方に出会うことはなかなか多くありません。

血液は保存できる期間が限られているため、常に新しい献血が必要になります。まさに誰かの命をつなぐ「命のリレー」を、毎日続けていかなければならないのです。現在はインフルエンザや感染症の影響もあり、予定していた献血がキャンセルになるなど、確保が難しい状況も続いています。そうした中、3月9日から15日まで献血の呼びかけ期間となっております。ぜひ多くの皆様、関係者の皆様になんば献血ルームへ足を運んでいただき、400ml献血へのご協力をお願いできればと思います。十分な睡眠と食事をとって体調を整えてお越しいただければ幸いです。皆様お一人おひとりのご協力が、確実に誰かの命を支える力になります。どうぞよろしくお願いたします。



今月お誕生日を迎えられる会員各位。

国際ロータリー第2660地区IM第4組 2025-2026年度

Rotary 第2660地区 UNITE FOR GOOD

ROTARY DAY

今だから 講談を楽しむ!

参加クラブ

- 東大阪ロータリークラブ
- 東大阪中央ロータリークラブ
- 東大阪みどりロータリークラブ
- 大船上方ロータリークラブ
- 大船原ロータリークラブ
- 大船原駅前ロータリークラブ
- 大船原西ロータリークラブ
- 大船原東ロータリークラブ
- 大船原南ロータリークラブ
- 大船原北ロータリークラブ
- 大船原西ロータリークラブ
- 大船原東ロータリークラブ
- 大船原南ロータリークラブ
- 大船原北ロータリークラブ

日時 **2026年4月11日 土曜日**
受付13:30 開会14:00

会場 **シェラトン都ホテル大阪**
浪速の間

主催者 国際ロータリー第2660地区ガバナー 吉川 健之
ホストクラブ **東大阪西ロータリークラブ**

IM第4組ロータリーデ어
ご出席よろしくお願いたします。